Vpon JAPAN株式会社

オフィシャルパートナーとしての企業紹介（参加目的等メッセージ、商材、連絡先など）

Vpon JAPAN株式会社は、台湾・香港を中心とした東アジア最大級のモバイルデータを保有し、観光分野におけるデータドリブンなマーケティング支援を行っています。自治体、DMO、観光関連事業者に対して、勘や経験に依存しないデータ分析に基づく現状把握、ターゲット設定、プロモーション設計を支援してきました。インバウンド市場、とりわけ東アジア圏に強みを持ち、国立公園における訪日旅行者の行動データや嗜好データを活用した情報発信・施策立案を行っています。

担当者（問合せ先）：山田/木ノ内/鮎澤　　連絡先：mkt.jp@vpon.com

パートナー参加に関する基本的な姿勢、考え等

＜関心のある課題、取組＞

「保護」と「利用」の好循環を生み出すこと

自然環境の保全国立公園が持つ美しい景観や滞在価値を、正確かつ過度にならない形で国内外に伝えることが必要であると考えています。

＜企業等の強み等＞

当社は、データとデジタルマーケティングの知見を活用し、国立公園の魅力が適切な旅行者に届く仕組みづくりを支援するとともに、利用者の理解促進や持続可能な観光につながる情報発信に取り組みます。

＜目標、実現したいこと＞

データを活用した的確な情報発信により、国立公園の価値が正しく理解され、自然環境への配慮と観光利用が両立する状態を目指します。

具体的な取組内容

＜本年度の取組＞

・弊社のSaaSサービス訪日旅行者マップを活用して、香港・台湾市場を中心とした国立公園訪問者データの分析、自治体・DMO・各国立公園連絡協議会に対して無償で情報提供を行います。

・スマートフォン広告を活用する自治体やDMOに対し、国立公園訪問者データをもとにした広告配信の最適化に関する助言・無料相談を行います。

・自社ウェブサイトおよびSNSを通じて、国立公園に関する魅力や取組内容の発信を行い、国立公園公式情報の拡散に協力致します。

＜次年度取組予定、構想＞

・国立公園来訪者セグメントの高度化を図り、より適切なターゲットへの情報発信・プロモーション設計に貢献します。

・各国立公園連絡協議会や関係自治体との連携を深め、デジタルマーケティングやデータ活用に関する勉強会の実施を検討します。